

Npop'n

えぬぽっふん

NPO POP NEWS! 社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします。

“特集第2弾!!” コロナと付き合う社会を生きる

新型コロナウイルスの終息にはまだまだ時間がかかりそうです。“Stay Home”をきっかけに今まで当たり前と思っていた生活は変わってしまいましたが、一方で、お互いに助け合う支援の輪や感謝する気持ちが広がっています。今号では、コロナに負けずに生きる、役立つ情報をご紹介します。

困ったときの支援情報

◆ おうちde森の学校～おうちで“いのち”を育てよう! ◆

NPO法人森の学校

「おうちde森の学校」とは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、家の中に閉じこもりがちになる子どもたちのために、おうちで“いのち”を育み、家族と一緒に“いのち”について考える活動です。具体的な取り組み方は以下の通りです。

- (1) 自宅のリビングやキッチン、ベランダ等で「再生野菜*1」や「バケツ稲*2」などの“いのち”を育て、その様子を観察する。
- (2) 育てた稲や野菜を家族みんなでいただき、家族で“いのち”について考える。
- (3) 準備しているところ、手入れをしているところ、成長の様子、作った料理、食べているところ、感想などを森の学校のTwitter (<https://twitter.com/morinogakkou>) に投稿し、他の人と共有する。また他の人の投稿に「いいね」などのメッセージを送る。

※1: 資料や種もみが欲しい方は、下記にご連絡ください。
<https://pro.form-mailer.jp/fms/0acbea2c194761>

※2: 大人の方も、参加できます。

*1: 再生野菜: 料理の時に出る野菜の根っこや茎などの捨てている部分を水につけて育て再利用すること

*2: バケツ稲: 発泡スチロールやバケツなどで稲を育てること

<お問い合わせ先>

特定非営利活動法人森の学校

TEL: 03-5565-1144 WEB: <https://www.morinogakkou.jp>



◆ 視覚障がい者ならどなたでも! おたすけ電話相談窓口 ◆

NPO法人日本ブラインドサッカー協会

「日本ブラインドサッカー協会 (JBFA)」は、新型コロナウイルス感染症の拡大による社会情勢変化を受け、視覚に障がいのある方及びその家族に対して、電話、WEB、LINEによる相談窓口を設け、日々の生活における困りごとについての相談を受け付けています。相談内容は日常の生活のことから盲導犬のこと、災害時の対処方法、在宅時の運動など、どのようなものでも構いません。

- (1) 電話: 050-3627-5015 (10:00~12:30/14:00~16:30 平日・土日 ※祝日は除く)
- (2) WEB: <https://bit.ly/2YUgjo1> (受付時間: 24時間受付 返答時間: 9:00~18:00 平日・土日 ※祝日は除く)
- (3) LINE: JBFAのLINEアカウントを「友達追加」し、LINEのトークに直接メッセージを送信
(受付時間: 24時間受付 返答時間: 9:00~18:00 平日・土日 ※祝日は除く)

<サービス利用にあたっての注意事項>

- (1) 通話料は、自己負担 (相談料は無料) となります。
- (2) サービスの品質向上の為、通話内容を録音されます。
- (3) 個人情報については、本サービスの対応にのみ使用されます。
- (4) ご相談の回答は、原則72時間以内に連絡があります。
- (5) ご相談内容によっては、対応ができない場合があります。
予めご了承ください。

<お問い合わせ先>

特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会

TEL: 03-6908-8907 WEB: <https://www.b-soccer.jp>



◆「つなキャン」オンラインでつながるキャンパス◆

認定NPO法人ETIC・NPO法人G-net共同事務局

オンラインでキャンパスライフを楽しもう！高校生、専門学校生、大学生を対象に、ワンクリックで全国を移動できて、多様な人たちに出会える自由なキャンパスを提供しています。スマートフォンやパソコンなどの端末でwebからキャンパスに入り、興味や関心のあるチャンネルに無料で参加できます。断絶してしまったコミュニティをつなぐ「ほっこりおたまり場」です。今だからこそ、学生、社会、地域をオンラインでつないで新生活を楽しみましょう。

<「つなキャン」のチャンネルは3つ>

- (1) #地域チャンネル…地域への入口。日本各地のNPOやソーシャルビジネスに取り組む事業所と連携しオンラインでつながります。
- (2) #学びチャンネル…多種多様なオトナとの交流。大手企業からNPOまで、多様なフィールドで働くオトナたちと、オンライン座談会や勉強会などに参加できます。キャリアや就活を相談できる、キャリアセンターもあります。
- (3) #フリーチャンネル…参加者同士の自由な場所。仲間づくり、サークルの立ち上げなど、好きな時に情報発信収集ができます。

<お問い合わせ先>

オンラインキャンパス「つなキャン」事務局

NPO法人G-net（担当：錦見、浅野、日野）

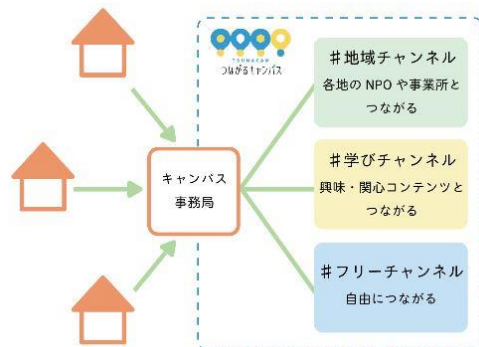
TEL：058-263-2162

Mail：tsunacam@gifist.net

WEB：https://tsunacam.net/



つなキャン



◆新型コロナウイルス避難生活お役立ちサポートブック◆

認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

JVOAD避難生活改善に関する専門委員会により、「新型コロナウイルス 避難生活お役立ちサポートブック」がまとめられました。この状況の中、避難生活を余儀なくされた場合、新型コロナウイルスを始めとする感染症の予防や蔓延防止のために、『知っていれば、誰でもできるちょっとした配慮』を分かりやすくまとめた資料です。（内容は随時更新）団体のHPまたはQRコードからダウンロードできます。

<お問い合わせ先>

特定非営利活動法人（認定NPO法人）

全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

TEL：080-5961-9213

WEB：http://jvoad.jp/news

JVOAD



◆緊急事態を親子でのりきる！ストレスをためない家でのすごしかた◆

NPO法人キッズドア

休校が長引き、何日間も家に閉じこもって過ごすことは親にとっても、子どもにとっても、大きなストレスです。さまざまな不安で、時として言うことを聞かない子どもに、つい声を荒げたり、手を上げてしまったり、そんなことを起こさないために、家で子どもと快適に過ごすコツを小冊子にまとめてあります。

NPO法人キッズドアは10年間、勉強が苦手な嫌いでやる気が出ない子どもたちに、勉強を教える学習支援活動を行ってきました。小冊子「緊急事態を親子でのりきる！ストレスをためない家でのすごしかた」には、そのノウハウを元に、勉強をやりたいがらない子どもにどう向き合うかが分かりやすく記載されています。団体のHPまたはQRコードからダウンロードできます。

<お問い合わせ先>

特定非営利活動法人キッズドア

TEL：03-5244-9990

Mail：info@kidsdoor.net

WEB：https://kidsdoor.net/



◆ひとりじゃないよプロジェクト◆

コロナ危機で困っているシングルマザーと子どもに支援を！

コロナ危機は、不安定な雇用で働く人々だけでなく、120万世帯を超える母子世帯にも被害が広がっています。そのため、母子世帯の衣食住と、子ども達の教育の機会を守らなければなりません。本プロジェクトは、タレントの小島慶子さんをはじめ、各界で活躍する方々が呼びかけ人（他のメンバーについてはHPをご覧ください）となり、コロナ危機で困っているシングルマザーや子育て家庭を支援するNPO団体への寄付を募ることを目的に立ち上げました。

<本サイトについて>

今すぐに必要な生活支援、学習支援、安全な居場所の確保などの活動を行っている団体を集め、掲載しています。ぜひ応援したい団体への寄付をお願い致します。私たちの小さなアクションが、誰も取り残さない社会、助け合い共に生きる社会を作ります。思いを力に変えていきましょう！

WEB : <https://www.hitorijanai.org/>

<寄付に関する注意事項>

本プロジェクトでは支援活動団体の紹介をしていますが、団体への寄付にあたっては、各団体の発信している情報などをご自身で確認の上、ご自身の判断にて慎重に寄付先の選択等を行うようお願いいたします。



ひとりじゃないよ PJ

コロナ危機で困っているシングルマザーと子どもに支援を！



◆#福祉現場にもマスクを◆

マスクや寄付を募り、必要とする福祉現場に届けるプロジェクト

福祉現場（福祉施設や在宅サービス等）で働いている方々は介助等の様々な理由から濃厚接触を避けることが出来ません。福祉崩壊を防ぐためにNPO法人D-SHIPS32、（一社）障害攻略課、（一社）Get In touch、（株）ヘラルボニーの4つの団体が「#福祉現場にもマスクを」プロジェクトを立ち上げました。これまで多くの方々からの寄付等のご支援により、40万枚以上のマスクを福祉現場に届けることが出来ました。引き続き、寄付等の支援を受け付けています！

<寄付等のご協力をお願い>

(1) 寄付

寄付金は1口2,000円です。預かった寄付金は福祉現場に届けるためのマスク購入・配送等に使用されます。

【受付口座】

みずほ銀行 新宿新都心支店 普通1709670

特定非営利活動法人D-SHIPS32(ディーシップスミニ)

(2) SNS等での拡散

今、福祉現場で起きていること、本プロジェクトについて知っていただきたいので拡散にご協力下さい。

WEB : <https://fukushimask.com/>

(3) マスクの寄付

サージカルマスク等、市販のマスクの寄付をお願いします。※手作りマスクは衛生管理が難しいため対象外

【郵送先】

〒135-0053 東京都江東区辰巳3-18-20

八大(株) 福祉マスクセンター 行き

※八大(株)は運送会社です。

お問い合わせは下記の事務局まで

<お問い合わせ先>

「#福祉現場にもマスクを」事務局

Mail : mask.ds32@gmail.com



◆お宝エイド◆

家に眠る「お宝」でNPOに寄付できるプログラム

家に居る時間が長くなり、片づけをしているうちに「お宝」を見つけることもあります。その「お宝」を寄付できる様々なプログラムがあり、お宝エイドもその1つです。私達が暮らす社会を良くするために活動しているNPO団体（HPで寄付したい団体を検索可能）の活動資金となるプログラムです。

<寄付方法>

お宝を梱包し、ゆうパック（着払い）で「お宝エイド受付センター」へ発送もしくは自宅引き取りが可能です。必ず着払い伝票のお届け先欄に寄付したい団体名を記載してください。

<寄付できるお宝>

金、金属、プラチナ、宝石、切手、はがき、図書券、金券、テレカ、時計、ブランド品、古銭、金貨、メダル、DVD、ゲーム、絵画、掛け軸・楽器、カメラ

<寄付できない物>

PC、プリンター、衣類、着物、家電、家具、ぬいぐるみ、人形、換金性の低いもの

<お問い合わせ先>

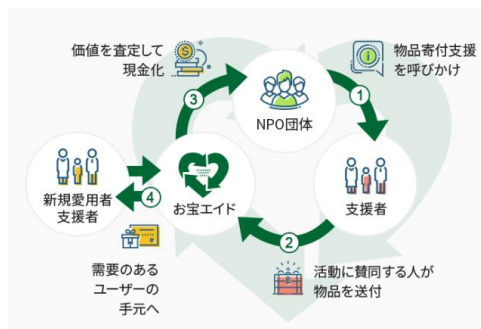
お宝エイド受付センター・東京

（運営：TMコミュニケーションサービス株式会社）

〒156-0041 東京都世田谷区大原2-23-17

TEL : 03-6265-7595 WEB : <https://otakara-aid.com/about/>

<お宝エイドの仕組み>



◆Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs（国内助成）◆

「貧困の解消」に向けて取り組む NPO の組織基盤強化

本ファンドでは、SDGs（持続可能な開発目標）の大きな目標である「貧困の解消」に向けて活動しているNPO団体を対象に組織運営を改善するための組織基盤強化（組織診断や組織課題の解決等）の取り組みに助成します。

- (1) 応募期間
2020年7月16日(木)～7月31日(金)必着
- (2) 助成対象団体※
日本国内の貧困の解消、または貧困と関連のある問題の解消に向けて取り組むNPOで、次の要件を満たしていること
- 1.日本国内に事務所があること
 - 2.団体設立から3年以上であること
 - 3.有給常勤スタッフが1名以上であること
- ※法人格の有無は問わない

- (3) 助成対象事業・助成金額（1団体への上限）
第三者の多様で客観的な視点がある組織基盤強化の取り組みが対象
- 1.組織診断からはじめるコース：100万円
 - 2.組織基盤強化コース：200万円

- (4) お問い合わせ先

国内助成協働事務局 NPO法人市民社会創造ファンド

TEL:03-5623-5055

Mail: support-f@civalfund.org（担当：坂本・霜田）

WEB: https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/citizenship/pnsf/npo_summary/2020_recruit.html



◆地域助け合い基金◆

地域で暮らす人々の助け合い活動を推進する助成

この基金は、必要な資金を全国からのご寄付として募り、地域の助け合いを未来に繋げ、発展させていくことを目的に助け合い活動を行う団体へ助成を行います。

- (1) 応募期間
2020年5月18日から常時実施

- (2) 助成対象団体※

- 1.非営利組織であること
- 2.日本国内の地域で暮らす人同士の助け合い活動であること（居場所等を含む）

※法人格の有無は問わない

- (3) 助成対象事業・助成金額（1団体への上限）

- 1.コロナ禍対応助成：10～20万円
- 2.共生社会推進助成：15万円

- (4) お問い合わせ先

公益財団法人さわやか福祉財団「地域助け合い基金窓口」

TEL: 080-9277-4174 Mail: tasukeai-kikin@sawayakazaidan.or.jp

WEB: <https://www.sawayakazaidan.or.jp/covid19-donate/>



【センターから重要なお知らせ】

先月25日に国と東京都の緊急事態宣言が解除されましたが、新宿区では、区内の感染状況等を踏まえ、引き続き感染拡大の防止を図るため、「コロナ警戒期間」を設定しました。これに伴い、当センターの利用中止等の対応を6月30日まで延長することが決定しました。現在、当センターでは施設利用の再開に向け、安全対策や準備を進めています。利用の再開時期、今後の状況等につきましては、本広報誌又は当センターのホームページでご確認ください。

情報・お問い合わせ

TEL: 03-5386-1315 FAX: 03-5386-1318
Email: hiroba@s-nponet.net URL: <https://snponet.net>
Facebook: <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

アクセス

- 〈バスでお越しになる場合〉（いずれの停留所からも徒歩で4分）
- ・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車（乗車時間10分前後）
西口地下より標柱番号12・14を上がった乗場から出るバス（すべて）
 - ・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋（郵便局前）」下車
（乗車時間5分前後）早稲田口を出て目の前、高架下の乗場
- 〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉
- ・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
 - ・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
（〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12）
編集：西郷 和将 飯尾 知歩 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！

4 センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。